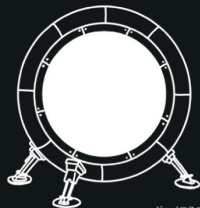


ノマド



ジャイロスコープ機能で移動し、留まるときはスタンドが生える。

火星の朝、薄暗い空の下で、私の家は目を覚ます。
重力の軽いこの星では、建物は静止するものではなく、生き物のように移動する。
新しい風景を迎えに私を運び、明日の準備を拾えるため、その場に留まる。
砂嵐が迫れば、風を避けるように影へと身を寄せる。
今日、家は私を乗せ、ゆっくりと移動を始める。
次の拠点まであと数十キロ。



1階の機械室では居住部分への酸素の供給、重力の操作、建物を動かすエンジンなどが搭載されている。